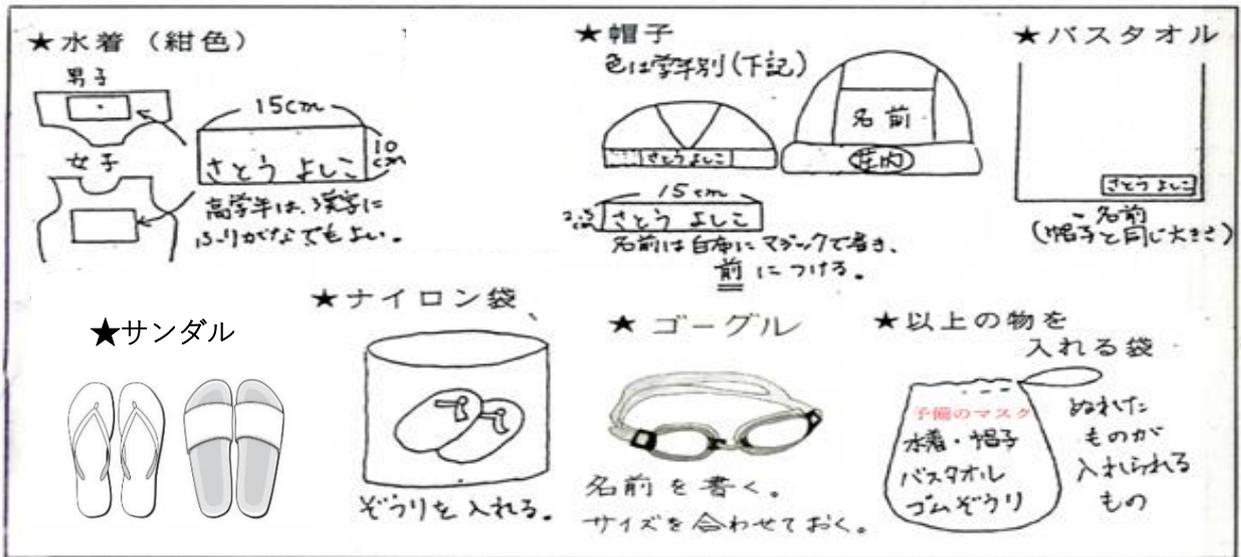


水泳学習に関する準備と留意事項について

一日一日、夏が近づいていることを実感します。子どもたちが楽しみにしている、水泳学習の季節が近づいてきました。指導に当たっては、安全を第一に進めていきます。

つきましては、保護者の皆様には下記のような準備と留意事項をお伝えします。ご家庭でも、しっかりとご確認ください。

1. 準備するもの ※氏名を全てのものにはっきりと書いてください。



★水泳帽子の色分け(R6年度) ※色は学年に伴って持ち上がります。

1年：赤 2年：緑 3年：橙 4年：紺 5年：黄 6年：桃

★水着について

- ・15cm×10cmの名札(名前のみ)をつける。
- ・スクール用の水着、または、体に合った家にある水着（ビキニ等肌の露出が多くないもので、華美でなく、運動にふさわしいもの）でも構いません。
- ・セパレート型の水着やラッシュガードの着用、必要に応じて日焼け止めの使用も可能です。

2. 留意すること

- ・水泳は疲れます。朝食を必ず摂り、睡眠を十分とってください。
- ・体調が悪い場合、また膿んでいたり出血したりしている傷がある場合は見学になります（カットバンを外しても入れません）。連絡帳で必ずお知らせください。また、学校でけがをした場合も見学になることがあります。
- ・頭や身体はいつも清潔にし、頭ジラミにも気を付けてください。
- ・髪は短い方が水泳に適しています。（髪の長い人は水泳帽の中に入れる）
- ・爪が伸びていると危険ですので、手足の爪を切るようにしてください。
- ・濡れた水着は、その都度持ち帰らせます。
- ・目や耳などに所見のある人は、医師の指示を受けて、入るかどうかが決めてください。